

ドッグランを作ったよ

御津北部小・2 おおや ゆな

わたしは、夏休みに家ぞく四人で家のにわに、ドッグランを作りました。

わたしの家には、一才になったチワワのマロンという犬がいます。マロンは外あそびやさんぽがすきなので、家のにわでいっしょにあそべたらいいなあとずっと思っていました。なので、お父さんにおねがいして作ってもらうことにしました。

いろいろと作せんを立てて、まずはにわをきれいにするとところからはじめました。にわにはざっ草や石がごろごろしていたので、それをとりながら、はたけをたがやすようにくわで土をほってたいらにしました。そして、足やとんぼをつかってかため、きれいにせいでしました。

「しつかりやらないと、しばふがひけないし、マロンもけがをしちゃうよ。」

とお父さんに言われたので、小さい石がたくさんあってひろうのがたいへんだったけれど、がんばって石ひろいをしました。石ひろいはお母さんにも手つだってもらいました。

つぎにしばふをしきました。しばふには、いろんなしゅるいがあるというのをはじめて知りました。ふつうのしばふだと、お手入れがたいへんだとお母さんが言っていたので、少しねだんが高いけれど、人工しばにしました。カーマに行つて、ひつようなぎいりよう

を買つて、いよいよしばふをしきました。やり方は、お父さんといっしょにユーチューブを見て、べん強しました。ひつような大ききをはかつて、しるしをつけて切り、トンカチをつかつて、ピンでこいていきました。とちゅう、地めんがかたいところがあつて、ピンがうまく入らなかつたり、しばふのむきを合わせてやつたりするのには、とてもくろうしました。お父さんやお母さんは土日しかお休みがないので、みんなできよう力しながら、毎週土日になるとがんばつて作ぎようしました。とくに、お父さんはトンカチのつかいすぎで手にまめができてしまったみたいで、ちが出たり、まめがつぶれちゃつたりして、とてもいたそうで、かわいそうでした。しようどくしたり、ばんそうこうをはつてあげたりと、手当てをしてあげました。そして、なんとか人工しばをにわにぜんぶしくことができました。家の中からまどの外を見ると、みどりが一めんに見えてけしきがよくなり、とてもいい気もちになりました。家のにわが明るくなったと思います。

さい後に、マロンがあんぜんにあそべるようにさくをつけました。わたしの家の前は道ろで車がとても多い道にあるので、しつかりさくをして、犬にげないようにしました。うえ木ばちもおいて、お花でにわをかわいくしました。また、まどからすぐ外に出られるかいだんみたいなベンチや、あつさをさける日よけもつけたいなあと思っています。まだかんせいではないけれど、マロンにもドッグランをつかつてもらいました。いつもはリードでおさんぽなので、さいしょはとまどつていたけれど、すぐにうごき回つてとてもうれしそうでした。あつくてたいへんだつたけれど、マロンもよろこんでくれたので、わたしもとてもうれしかったです。夏休みにドッグラ

ンを作ったことは、とてもいい思い出になりました。

令4・10